



2023.5.22

# 郡山市立 日和田小学校 NEWS LETTER

文責 関 忠昭

Vol. 2

\* 5月 \* (皐月：早苗を植える頃)

ゴールデンウィークも終わり、学習にも落ち着いて取り組んでいます。コロナ禍も次のステージに入り、教育活動も徐々に本来の形に戻ってきています。

PTA

## 学校応援団！ スタート

コロナ禍で活動を制限されていたPTA活動。今年3年ぶりに活動を再開しますが、単に「元に戻る」のではなく、時代に合わせてPTAのあり方を見直して行きたいと考えています。

3月の総会で今年度の活動の多くは議決されていますが、「学年委員会」の活動については検討事項とされていたため、試行的に「学校応援団！」活動へとシフトする案を役員の皆様にご提示し、ご理解いただきました。

学校の教育活動の様々な場面で、保護者や地域の方々の協力を得ることで、教育活動の充実を図るとともに、負担感の大きいPTA活動を、積極的に参加したい活動に変えていきたい、そんな思いからでした。会長・副会長会での「PTAは学校の応援団でありたい」というお言葉からこの名前としました。

学校・家庭・地域が一体となり「子どもは地域みんなで育てる」そんな学校・PTAにしていきたいと考えています。

具体的には、家庭科のミシン・調理実習での補助などの「人手不足を解消する支援」や、水泳のレベル別指導補助、特設吹奏楽部での器楽指導補助などの「スキルを生かした支援」、交通教室での下校指導など「子どもの安全・安心向上支援」などを考えております。一緒に教育活動に参画していただきながら、みんなで子どもを育てていく「チーム日和田」への支援をお願いいたします。

## Pick Up なかよし交流会



(2年生が1年生のために企画した交流会・学校探検)

### 見学学習「ムシテックワールド」

2年



バスで出発

5月17日(水)  
2年生が見学学習に出かけました。高倉小学校のお友達と一緒に、須賀川市の「ムシテックワールド」を訪れ、フィールドワークでの自然観察や館内の様々な施設の見学・体験など、生き物や科学にふれる貴重な体験活動を楽しみました。

本堂



蛇骨地藏堂

### まち探検「西方寺」

3年

5月11日(木)  
3年生が、まち探検で「西方寺」を訪れました。お寺の本堂や、市の指定文化財「蛇骨地藏堂」の中を見学させていただき、お話を伺いました。この地に伝わる伝説や史跡など日和田の歴史にふれ、自分たちの住む町が、誇らしく感じた見学でした。

5年

### SDGs 出前講座

郡山市では「SDGs 未来都市」に選定されたことを踏まえ、令和2年度から、教育課程にSDGsを理解する時間を位置付けています。

5月16日(火)5・6校時に、5年生が、市政きらめき出前講座「SDGsってなに？」についての講座を受講しました。少し難しい内容だったようですが、講師の先生の話に真剣に耳を傾け、自分事として考えながら、メモを取っていました。

最後の感想発表では、「自分のできることにして、食べ物を残さない」「ゴミを出さないように気をつける」など、すぐにも実行できる目標を掲げていました。意識して自分から取り組もうという気持ちをもてたようです。



教育関連 Topics

教育 Topics

子どもたちに必要な力とは

「パラダイムシフト」という言葉を聞いたことがありますか？

パラダイム（根本的な概念）がシフト（転換）する、つまり、その時代の規範となる考え方や価値観などが大きく変わることを言います。天動説（太陽が地球の周りを回っている）から地動説（地球が太陽の周りを回っている）への転換などは、典型的な例と言えます。今、私たちの生活にも、様々なパラダイムシフトが起きています。

・「情報活用のパラダイムシフト」…スマートフォン・SNSの台頭によるコミュニケーション方法や情報収集法の変化

・「働き方のパラダイムシフト」…コロナ禍とDXによるテレワークなど場所や時間に捉われない働き方の多様化

・「消費スタイルのパラダイムシフト」…モノを所有せず共有利用するシェアリングや定額制サブスクリプション等の新スタイル

・「産業のパラダイムシフト」…AI、M2M、IoTなど時代の変化に対応する異業種のコラボや新たな価値の創出

このように、世界規模でパラダイムシフトが起こる中、対応できる人材とは…、ものごとを多角的に見る視点（虫の目、魚の目、鳥の目）

・固定観念を取り払った思考（論理的思考、常識を疑う思考、発想をひろげる思考）  
・変化をチャンスに変える視点・行動力（好奇心、持続性、樂觀性、柔軟性、挑戦心）

※ 次回、そうした力を育む教育改革（大学入試制度改革や「学びの変革」）について考えてみます。

予測困難な時代を生きる子どもたちに必要な力とは、「見方を変え」「固定観念を破る」「柔軟で多面的な見方・考え方と」「多様な他者との協働」により「行動を起こす」「協調性・主体性・チャレンジ精神」なのかもしれません。

6年 陸上練習スタート

6月14日（水）に開成山陸上競技場で行われる「郡山市陸上競技交歓会」に向け、6年生の練習が始まっています。例年、10月に行われる大会ですが、今年は改修工事の関係で6月実施となり、短期間で仕上げなくてはなりません。6年生は、朝のリレー練習や放課後の種目別練習に、意欲的に取り組んでいます。



06

6月の行事予定

- 2日(金) 全国小学生歯磨き大会(5年)
- 5日(月) 委員会活動
- 6日(火) 全校集会（陸上壮行会）
- 7日(水) 鑑賞教室（高倉小合同）
- 11日(日) 第1回PTA奉仕作業
- 14日(水) 陸上交歓会（6年）
- 19日(月) 陸上交歓会 予備日
- 20日(火) 俳句教室（2・4年）
- 21日(水) 俳句教室(1・3年)クラブ活動
- 23日(金) 箏教室（5・6年）
- 26日(月) 箏教室（5・6年） 班長会
- 27日(火) 授業参観
- 28日(水) クラブ活動

\*\*\* 給食がない日 \*\*\*  
14日(水)… お弁当の日  
19日(月)… 6年のみ給食なし（弁当持参）

コラム Column

生活委員会の6年生が、毎朝、昇降口前に立ってあいさつ運動をしています（右上の写真）。子どもたちと一緒にあいさつ運動をしている先生が、5/17～19の3日間、あいさつの状況を調べた結果、**8割を超える子どもたちがあいさつをしていることが分かりました。**4月当初に比べると、あいさつが良くなってきていると感じてはいましたが、数字にもはっきりと表れていました。今、何が必要か…「考えて行動する」6年生の根気強い取組が、着実に成果をあげています。この話で、15年ほど前のことを思い出しました。学校の様々な活動に協力してくださった方々の声を聞く「ボランティアの集い」というものを開催したとき、「子どもたちがあいさつをしない」という意見が多く出されました。その時、一人のご高齢の男性がこう発言しました。「そうかい？俺にはあいさつするよ。あんたらが、しねえんじやねえのかい？」その言葉に、会場が静まり返りました……。『孟母三遷』の教えのとおり、環境が人をつくります。その最大の環境は“人”です。なかなか気軽に声をかけにくい時代になってしまいましたが、まずは**私たち大人が、自分が率先して行動**しなくては…。6年生に教えられました。

